

人孔金ぶた870-L

●用途

電力ケーブルを収容する人孔に取付ける金ぶたとして使用する。

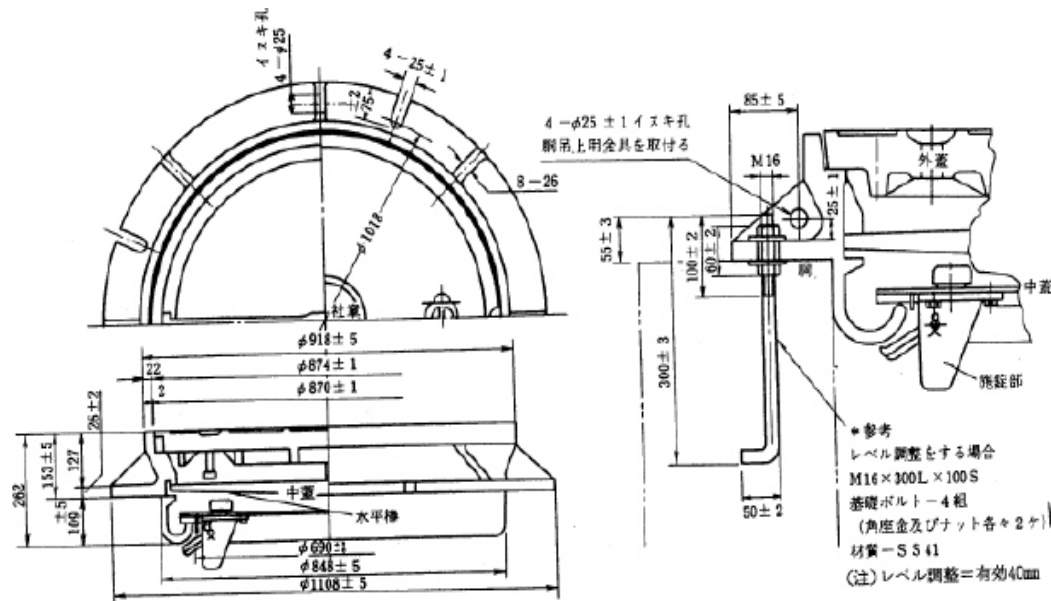
●仕様

ふたは、外ぶた、中ぶた、胴および水平棒からなり、次の構造のものとする。

- (1) ふたは実用上有害な突起、きず、ひび、さび、腐食、その他の欠点があってはならない。
- (2) 胴に外ぶたをセットした状態で、実用上支障となるようなガタを生じないように平衡度を保つ。
- (3) 外ぶたは開閉用把手(Uボルト)を取り付ける。把手を使用しない状態においては、把手上面が外ぶた上面より下面におさまる車両の通行時の衝撃等で破損しない構造とする。
- (4) 中ぶたと胴の間にゴムパッキングを取り付け、水平棒により締付ける構造とする。
- (5) 外ぶたおよび胴は黒ワニス塗装を施す。また中ぶたは、全面一様にJIS H 8461に準じ亜鉛溶融めっき、ニッケルめっきまたはサビ止め処理した後ペイント(マンセルN-7)を施す。
- (6) 水平棒は、現場で容易に取り付けができ、2ヶ所に施錠部を有し、施錠部は人孔内圧上昇による蓋の飛び防止を兼ねるものとする。施錠機構部は、長期間使用しても、人孔点検等において専用工具のみにより容易に施錠の解除および再施錠ができるものとする。
- (7) 水平棒本体の表面には、全面一様にJIS H 8641に規定する第2種HDZ45またはこれと同等以上の溶融亜鉛めっきを施す。
- (8) 水平棒本体には、施錠機構部への泥、塵埃等の侵入防止を図るためのキャップと施錠機構部のボルト先端部を覆うためのカラーを取り付け、一体化しておく。またカラーの表面には、全面一様にJIS H 8641に規定する第2種HDZ35またはこれと同等以上の溶融亜鉛めっきを施す。

材質

名称	材料	
外ぶた	本体	JIS G 5501に規定するFC250
	把手	JIS G 3101に規定するSS400または相当品
胴	本体	JIS G 5501に規定するFC200
中ぶた	本体	JIS G 3101に規定するSS400または相当品
	ゴムパッキング	クロロブレン糸合成ゴムを主成分としたもの
	把手	JIS G 3101に規定するSS400または相当品
	把手用ピン	JIS H 3250に規定するC1100Bまたは相当品
	把手用割ピン	JIS H 3260に規定するC2700Wまたは相当品
水平棒	本体	JIS G 5502に規定するFCD600-3または相当品
	特殊ボルト	JIS G 4303に規定するSUS304または相当品
	キャップ	JIS K 6720に規定する塩化ビニル樹脂または相当品
	カラー	JIS G 3452に規定する配管用炭素鋼管または相当品



人孔金ぶた 870-DVL

●用途

電力ケーブルを収容する人孔に取付ける金ぶたとして使用する。

●仕様

ふたの材質は、球状黒鉛鋳鉄 FCD700。

ふたは、外ぶた、中ぶた、胴および付属品からなり、次の構造のものとする。

a. 胴に外ぶたをセットした状態で、実用上支障となるようなガタを生じないよう平衡度を保つものとする。

b. 外ぶたには、V型急勾配面支持構造における初期食込み段階で、外ぶたのずり上がり、ずり下がり防止を目的で、フックを2ヶ所設けるものとする。

c. 外ぶたには、開閉用の鍵穴を2ヶ所設け、フック解錠用のキーオープナーを装着でき、必要な場合は、鍵穴に樹脂キャップを取り付けるものとする。

d. 中ぶたは溜水が人孔内に漏水しないように、中ぶたと胴の間にゴムパッキングを取付け、水平棒と施錠用特殊ボルトにより締付けて止水できる構造とする。

なお水平棒と施錠用特殊ボルトは人孔内圧によるふたの飛び防止を兼ねるものとする。

e. 施錠機構部は長期間使用しても、人孔点検等において容易に施錠の解除及び再施錠ができる構造とする。

